

P8310571.JPG 2019/05/30

慶応二年三月一日より慶応二年三月四日まで

P8310571 right

三月

朔日申 雨午下止猶雨意

(出立)朝第七時半前坂地出立、直に江戸堀より乗船、船中弁当用意也、夜第八時半前

(伏見)本陣着

二日酉 晴

(大津)朝第六時半前伏見出立、第十時十ミニユート大津午休宿内御代官手代出役有し、膳所城は先払

(石部)土分のもの領主より出す、追手前に町奉行出役、夕第五時石部着、来時の如く本陣小嶋某より此鞭

を贈る、猶謝する、来時の如くせしむ

三日戌 軽陰漸晴

P8310571 left

(土山)朝第六時過石部出立、水口にては領主より宿内先払足軽老人出、第十二時土山午休

御代官より

(多羅尾)同断老人坂之下にては猶同断(同人)兩人出、夕第五時過龜山着、領主より先払足軽

(龜山)兩人出、追大手前家来出役、楽太病快しとて来る

四日亥 晴

(四日市)朝第七時前、龜山出立、第十二時過四日市午休、宿手前より宿外れの内、御代官

より(多羅尾)先払足

(桑名)軽老人出、西富田村にて焼蛤を命じ一杯を喫し小休、生蛤をも持越せり、夕第五時前桑名へ

着領主より宿内先払足軽兩人出、追手前に来出役、町奉行用聞として旅宿へ来る明願渡海の乗船領主より手当有し乗船(役に三四人乗組、水主廿人乗替(水主六人)曳船、瀬取船等

相廻居旨、船役のもの

申出の旅装も至て省略の人数、荷物□も少なきにより乗替船を用い、且彼方役の乗組の義をも

()内は細字双行(二行に小さい文字で二行書き)などの場合です。

□印は解読未了の文字です。私の実力ではすぐ解読できません。